

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	生理学 1	
科目基礎情報					
開設学科	鍼灸科	コース名		開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	東洋療法学校協会 指定教科書				
担当教員情報					
担当教員	岡安 維蓉		実務経験の有無・職種	鍼灸師	
学習目的					
臨床活動を行う際に必要な知識である、「人体の機能」について詳細に学ぶ。疾病を理解するうえで、正常な機能を知ることが重要な基礎知識である。また、他の医療関係者との共通言語として用語を理解し身に付けることが目的である。					
到達目標					
鍼灸の学習を進める上で必要な正常な機能に関する知識を修得する。医療の基礎となる用語を理解し身に付けることが必要となる。そのうえで人体の生命活動のシステムを学び人体に対しての理解を深める。細胞レベルから人体の恒常性を維持するための種々の特性を学び理解する。					
教育方法等					
授業概要	生理学を学ぶ意義を理解する。人体の生命活動を細胞レベルから理解する。細胞の代謝に関わる基本を理解することから始まり、体内環境に関する恒常性について理解する。続いて血液・脈管系・呼吸器系に関する体内での機能を理解する。				
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。 課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	100%	期末試験（筆記試験）		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	0%			
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	生理学の特徴・細胞の構造と働き		ホメオスタシス等生命現象、細胞の構造と働きを理解する		
2回	細胞の構造と働き・物質代謝		細胞の構造と働き、物質代謝を理解する		
3回	体液の組成と働き・移動		体液組成と物質移動を理解する		
4回	血液の組成と働き		血漿と細胞成分の構成及び働きを理解する		
5回	血液の組成と働き		血液凝固機序、血液型を理解する		
6回	心臓血管循環系		循環系の特徴、心臓の構造を理解する		
7回	心臓血管循環系		心機能の働きを理解する		
8回	心臓血管循環系		血管系の構造と機能を理解する		
9回	血圧と心機能調節		血圧と心機能調節を理解する		
10回	心機能調節・特殊な部位の循環、リンパ系		心機能調節・特殊な部位の循環、リンパ系を理解する		
11回	呼吸器系の構造と機能		呼吸器系の構造と機能を理解する		
12回	呼吸運動・肺機能		呼吸運動・肺機能を理解する		
13回	ガス交換とガス運搬		ガス交換とガス運搬を理解する		
14回	呼吸運動の調節		呼吸運動の調節を理解する		
15回	前期期末試験の解説		試験問題を通して、前期で学んだ知識を深める		